

浅草太鼓祭

題字 橘右之吉



日時

二〇一八年十一月三日(土・祝)

会場

開演 十二時
終演予定 十五時三〇分
隅田公園山谷堀広場

主催：公益財団法人 日本太鼓財団
主管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
主後援：台東区、一般社団法人浅草観光連盟、
一般社団法人奥浅草観光協会、
馬道地区町会連合会、清川地区町会連合会
協賛：Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
特別協力：株式会社 宮本卯之助商店

ご挨拶



公益財団法人 日本太鼓財団
会長 松本 英昭

「平成 30 年 7 月豪雨」ならびに「平成 30 年北海道胆振東部地震」災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

公益財団法人日本太鼓財団は、1997 年 11 月 11 日に日本太鼓の普及・振興を目的として、当時の文部科学大臣より設立許可をいただき、今では全国 41 都道府県に 45 支部を設け、加盟団体数は約 700 チーム、会員数は約 19,000 名の組織となることができました。

昨年 20 周年を記念し、地元関係者の皆様の協力を得て、太鼓にとって縁の深い、ここ浅草の地で「浅草太鼓祭」を開催することが出来ました。本年も「第 2 回浅草太鼓祭」の開催を迎えることができましたのは大変喜ばしいことであります。当財団といたしましては、今後も地元並びにご来場いただきます皆様に喜んでいただくべく、この浅草の地で本事業を継続していきたいと存じますので、引き続き皆様のご協力よろしくお願いいたします。

日本太鼓は、「日本の伝統音楽・文化」「日本の心」を伝えるものとして、国内外から高く評価されています。当財団は、太鼓界唯一の全国組織として今後とも日本太鼓の普及、振興を図ってまいりたいと考えております。ご来場いただきました皆様には、日本太鼓の演奏を最後までごゆっくりお楽しみいただき、今回のフェスティバルを通じ、日本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いです。

最後になりましたが、当財団に多大なご支援をいただいております日本財団並びにボートレース関係者、そして本開催にあたりご支援ご協力をいただきました台東区、一般社団法人浅草観光連盟、一般社団法人奥浅草観光協会、馬道地区町会連合会、清川地区町会連合会、特別協力をいただきました株式会社宮本卯之助商店の皆様にご心からお礼申し上げます。

ご 祝 辞



台東区
区長 服部 征夫

この度、昨年開催された創立二十周年記念日本太鼓フェスティバルに引き続き、『浅草太鼓祭』が、ここ台東区で開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

また、日ごろより太鼓文化の発展のため、日本太鼓の伝承と普及・振興に、ご尽力いただいている皆様に深く敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

さて、本年は、江戸から東京に変わって 150 年の節目の年です。台東区では、本年を「江戸ルネサンス元年」と位置づけ、江戸から続く歴史や文化といった、本区が有する数多くの魅力ある地域資源を後世に継承するとともに、「江戸ブランド」として国内外に広く発信するため、様々な事業を展開しています。

日本太鼓も、古くは神事や祭礼において使用され、日本の伝統芸能の一つとして、地域の特色を色濃く反映しながら、大切に伝承されてきました。その勇壮華麗な演奏は、見る人を魅了し、子供からお年寄りまで幅広い世代に愛されています。

本日は、全国各地から数多くのチームの皆様が参加され、ダイナミックで魅力溢れるパフォーマンスが披露されることと存じます。参加される皆様には、日ごろの練習の成果を存分に発揮されますよう、願っています。

結びに、公益財団法人日本太鼓財団のますますのご発展と、全国の会員・賛助会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

ご 祝 辞



一般社団法人 浅草観光連盟
会長 富士 滋美

第2回浅草太鼓祭がここ浅草の地で盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

公益財団法人日本太鼓財団はじめ関係者の皆様におかれましては、日本太鼓の素晴らしい伝統を長きにわたり支えられ、本公演の開催にあたり、企画運営準備にと多大なるご尽力を賜りました段、深く敬意を表すとともに、心より御礼申し上げます。

日本を代表する文化として、日本国内はもとより広く海外にも普及されております日本太鼓は、演奏会での勇壮な太鼓、三社祭での心弾む太鼓、歌舞伎での演出効果を引き出す太鼓、お座敷での軽やかな太鼓、などそれぞれの場面で無くてはならない伝統文化を表現する楽器として受け継がれております。

子供たちがお囃子や大太鼓とお神輿でお祭りに触れ育って行く街浅草は、毎年数百万人の海外からのお客様を含め3,000万人以上の方が訪れる街ですが、太鼓が似合う太鼓なしでは語れない街です。

その浅草で本日は日本有数の太鼓チームがお集まり下さり、太鼓の神髄をご披露頂けますことに、期待と喜びと感謝でいっぱいでございます。

最後に、公益財団法人日本太鼓財団様の今後益々のご発展と、本公演の成功をお祈りいたしましてお祝いとさせていただきます。

ご 祝 辞



株式会社 宮本卯之助商店
取締役会長 宮本 卯之助

公益財団法人日本太鼓財団が創立 20 周年を迎えられたのを記念して、昨年「浅草太鼓祭」が盛大に実施され、皆様より大変ご好評を頂きました。この度、昨年に引き続き東京スカイツリーを背景にした好立地、隅田公園山谷堀広場で開催することができ、心よりお祝い申し上げます。これも偏に台東区長服部征夫様はじめ関係各位の皆様の皆様のお蔭と深く感謝申し上げる次第です。

浅草は江戸時代、歌舞伎の浅草猿若三座があり浅草観音様も近くにあることから、江戸唯一の劇場街として栄えておりました。そこには歌舞音曲で太鼓も各場面で効果を盛り上げる大事な役目を果たしておりました。又、日本有数の浅草三社祭においても、神輿と江戸祭囃子は一体となって、特に太鼓は祭に参加する人々の心を一段と弾ませてくれる役目を担っております。

太鼓は今日、「組太鼓」として若者を魅了し、日本のみならず欧米はじめ世界中に愛好者が増え広がりを見せております。

この度の大会では、関東を中心に全国から卓越した 21 チームが参加し、お互いの技術の向上及び親睦を図って頂き、日頃の練習成果を十二分に発揮されるものと期待しております。

公益財団法人日本太鼓財団の愈々のご発展と、この浅草太鼓祭の成功をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

浅草太鼓祭 プログラム

■ 開会式

オープニング演奏

東京都支部合同チーム

(東京都)

■ 演 奏

1. 向島游神太鼓 (東京都)
2. 鯰龍太鼓 (愛知県)
3. 大塚太鼓かずら会 (千葉県)
4. 和太鼓 友 (茨城県)
5. 鳴神流雷神太鼓 (東京都)
6. 高野右吉と秩父社中 (埼玉県)
7. 米山丸山太鼓 (宮城県)
8. まむれ太鼓 (群馬県)
9. 関東やまと太鼓 (東京都)
10. 長野県太鼓連盟 (長野県)
11. 九重太鼓愛好会 (静岡県)
12. 和太鼓 水心会 (東京都)
13. 岐阜県太鼓連盟 獅子の会 (岐阜県)
14. 和太鼓 琉翔 (千葉県)
15. 和太鼓 暁 (東京都)
16. 上州あずま太鼓会 (群馬県)
17. 和太鼓会 和光太鼓 (東京都)
18. 倉敷天領太鼓 (岡山県)
19. 信濃国松川響岳太鼓 (長野県)
20. 太鼓集団 天邪鬼 (東京都)

■ フィナーレ



日本太鼓財団東京都支部は、プロとして活動する団体と保存会を含め現在では27の団体が所属し、都内で行われる様々なイベントや祭事、公共事業などでも幅広く活動を行っています。

本日の「東京都支部合同チーム」はその加盟団体の中より集った有志による構成で、全国より出演していただく皆さまの先陣を切らせて頂きます。昨年度に引き続き、第2回浅草太鼓祭をこの地元東京浅草の舞台でお迎えできることにメンバー一同誇りと喜びに溢れております。

演奏曲は東京都支部支部長渡辺洋一作曲による「櫓(たすき)」です。綿々と受け継がれてきた江戸の太鼓打ちの心意気、日本人の心に響く日本太鼓を再生させ、これからの若者がこの曲で“絆を纏って櫓を継いでいく”と信じております。

子供から大人まで、年齢や所属団体の枠を越えて打ち手全員の想いを一つにして“熱く！楽しく！力強く！”演奏いたします。

1. 向島游神太鼓（東京都）



游神－ YUUSHIN －

「神を遊ぶ。神は精神。心に同じ精神をほしいままにして楽しむ。心を遊ばせる。」 ～出典 楚辞～

游 － YUU －

帆を立てて旅をするという意味もある。

帆を立てて旅をしながら、その先々で人々を楽しませる…

そんな風にもとらえる事ができます。

東京スカイツリー建設で変貌し始めた町。東京は墨田区向島を拠点に活動しています。和太鼓の基本を重点に置き日々稽古に励んでいます。

2. 鯨龍太鼓（愛知県）



愛知県名古屋市には昭和 59 年に完成させた、世界最大級の大太鼓“ん太鼓”があります。この“ん太鼓”は、筑波科学万博をはじめ大阪花博、名古屋城博、愛知万博などの大イベントに、日本を代表する大太鼓として、ひっぱりだことなり、その演奏者が昭和 62 年に設立したのが「鯨龍太鼓」であります。

名古屋で大太鼓を演奏する創作太鼓チームとして、金のシャチホコの鯨と、中日ドラゴンズの竜を龍として命名。

現在メンバーは約十数名。年間数多くの出演をこなし、毎年ん太鼓とともに名古屋まつりへの参加、太鼓教室の開催など地域に貢献しています。

最近では、愛知戦国甲冑隊を鼓舞する「太鼓隊」として、甲冑行列に参加するのが多くなっています。

3. 大塚太鼓かずら会（千葉県）



平成 7 年千葉県千葉市で発足、思いやりの心、感謝の心、自身に謙虚な心を、日々の練習の中で学んでいます。地域での活動を大切にし、高校での指導の他、海外での活動も行っています。

チャイコフスキー国立音楽院に太鼓を寄付し「和太鼓 雅」を設立し 13 年、日本の心、技術を伝えています。

日本古来の和の音を大切にしながら新しい創作曲作りをしています。

今日は、元気、笑顔、感動をご来場の皆様にお届けできたと思います。

4. 和太鼓 友（茨城県）

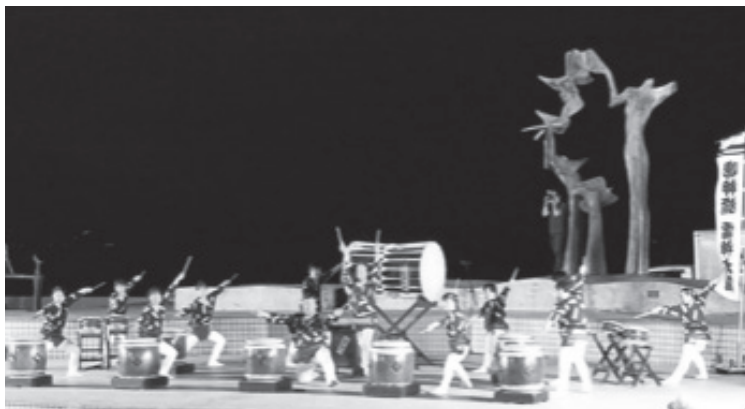


2012年に結成し、「人の輪を大切に」を座右の銘に1人は皆の為、皆は1人の為をモットーに切磋琢磨して楽しく練習しています。

主な活動

- ・市内外のショッピングモール周年記念
- ・老人施設慰問
- ・千葉県東葛祭、奥秩父太鼓祭、稲城和太鼓コンクール、佐倉太鼓祭、守谷和太鼓フェスタ等への出演
（年間10～15回のイベント）

5. 鳴神流雷神太鼓（東京都）



太鼓塾雷神で成長して、内外で指導に当たっている部員達が、公演活動を行う時に「鳴神流雷神太鼓」の名前で活動します。いわゆる伝統的な郷土芸能の団体や町おこしのグループとは違いますが、鳴神流の高度な太鼓演奏技術と表現力、先進性、全曲オリジナルの創造性と音楽性が注目されている新進気鋭の和太鼓集団です。

また、雷神太鼓子供の部も活発な活動を行っており、大人と一緒に演奏したり、また子供だけでの出演も多く、大変好評を頂いています。

6. 高野右吉と秩父社中（埼玉県）



秩父屋台囃子は「京都の祇園」「飛騨の高山」と並んで日本三大曳山祭「秩父夜祭」において、山車の中で演奏されるお囃子です。重さおよそ 20 トンの豪華絢爛な山車とそれを曳く 300 人あまりの曳き子の息をひとつにそろえるのがこの太鼓の特徴です。

「高野右吉と秩父社中」は、秩父屋台囃子の無形文化財保持者として埼玉県で指定された前代表・高野右吉が創設しました。今までに指導した人数は数千名に及びます。

2004 年に皇太子殿下御前での演奏をはじめ、国内はもとより、アメリカ・カナダ・ロシア・オーストラリア・中国・ヨーロッパ各国で公演し絶賛されております。

7. 米山丸山太鼓（宮城県）



宮城県登米市米山町は、江戸時代の伝説の横綱、第三代横綱「丸山権太左衛門」生誕の地であり、この横綱にちなんで「心の横綱に・・・」と『米山丸山太鼓』と名付けられました。現在、小学生から大人まで幅広い年齢層で活動しています。とは言え、大半が小・中学生の子ども達です。小さな体の大きな力に支えられ頑張っています。

地域のイベントや慰問で演奏を聴いていただく他に、各種大会に出場し、技術の向上と和太鼓の魅力を発信し続けています。

8. まむれ太鼓（群馬県）



まむれ太鼓は、馬との関わり合いの深い群馬の歴史を元に群馬を逆さ読みにし群馬の太鼓として育つよう願いを込めて命名し、1988年4月に前橋アクティー（当時は前橋市勤労青少年ホーム）にて、前代表島田明子が中心となり産声をあげました。

まむれ太鼓は、全国的にも類を見ない女性だけで構成された太鼓チームです。女性のもつ華やかな動きを演出し、観ている人にも目でも楽しんでほしい、いつも笑顔で楽しく演奏、これがまむれ太鼓の特徴です。

現在メンバーは小学生から主婦まで、練習は週1回約3時間半行っています。演奏活動は主に県内外のお祭りやイベント、また老人ホームや国際交流などのボランティア活動にも積極的に参加しています。

私たちは、太鼓音楽を通して創造性・積極性・思いやりを育て人々との和を広げることが出来れば良いと思っています。

9. 関東やまと太鼓（東京都）



昭和49年葛飾区にて、盆太鼓を愛する6人の若者が集まり関東やまと太鼓を結成しました。以来40年にわたり下町の櫓で打ちつづけています。

盆太鼓日本一コンテストにおいては優勝者を多数輩出しています。

結成後ほとんどなくして、津軽三味線を取り入れた貴粋太鼓を創作、斜め打ちの躍動感を活かし、打ち手一人一人が個性豊かに表現しています。

10. 長野県太鼓連盟（長野県）



長野県太鼓連盟は昭和 50 年やまびこ国体開会式の合同揃い打ちの要請により、46 団体によって当時信州太鼓連盟として結成されました。当時約 400 人による史上初の和太鼓開会式は驚異的な成果を挙げ、太鼓界発展の礎となりました。

以後、村おこし街づくりと青少年の心身の練成に資し、太鼓の普及、底辺の拡大を図ってまいりました。

1998 年長野冬季オリンピックには「もう一つの金メダルを太鼓で」をスローガンに文化祭芸術プログラムに参加し、世界初の 2,000 人揃い打ちと、閉会式では会場を埋め尽くす巨大なステージで勇壮・豪壮・華麗なる響きを轟かせました。全魂もって打ち鳴らしたこの演奏は大会に華を添え、世界の人々に日本古来の伝統音楽芸能の理解とともに、強い感動と深い感銘を与え日本伝統文化の誇りと確信しております。

本日は長野県太鼓連盟合同曲「天地響鳴」(てんちきょうめい)を演奏いたします。

11. 九重太鼓愛好会（静岡県）



九重太鼓愛好会は 1981 年(昭和 56 年)、浜松市都田町在住の有志 4 名で結成されました。九重太鼓という名前の由来は、古くは都田町が“九重の里”と呼ばれていたことによります。

発足当時は太鼓も資金も何も無い状態からのスタートでした。練習は農業用倉庫を借り、足場板にフェルトを巻いて練習台を作り横一列になってバチを振り、練習台が一杯になれば叩けるものは何でも利用して一生懸命練習をしてきました。初めての本番は浜松市根洗町夏祭りでの一曲のみの披露でした。当時は本番依頼があれば石川県の浅野太鼓さんから貸し出し用の太鼓を送ってもらい、終わればすぐに送り返すの繰り返しでした。発足より一年後に初めて購入した太鼓には深い思い入れと愛着があり今でも大切に打たせてもらっています。

4 名からスタートした都田九重太鼓も、今では都田在住以外のメンバーも増え、九重太鼓愛好会となりました。OB や地域の皆様の支援に感謝し、これからも立ち止まることなく歩み続けます。

12. 和太鼓 水心会（東京都）



和太鼓水心会は、BOATRACEの売上の一部を財源として社会貢献活動を行っている公益財団法人日本財団および関係団体の役職員有志を中心として、2007年に発足しました。

公益財団法人日本太鼓財団のご協力のもと、邦楽アカデミー大元組の湯澤元一代表にご指導をいただき、港区虎ノ門での琴平町夏祭り、邦楽アカデミー発表会などでの発表を目指して練習をしています。

13. 岐阜県太鼓連盟 獅子の会（岐阜県）



我らは、1567年（永禄10年）岐阜城主織田信長と共に築いた誇り高き岐阜の大地を礎に、岐阜県太鼓連盟並びに日本太鼓財団岐阜県支部に集う、熱く燃え昇る魂の有志集団です。2015年（平成27年）理事総意の元、和田正人作調の「鼓楽」が完成しました。風情情緒を深め絵画的記憶に留める仕様として、羽土聡作調による篠笛奏も完成されました。演技指導は、和田正人、高島奈々、羽土聡が快く担当し、奏者達の考え方も大いに取り入れながら、老若男女関係なく、愉快で真剣で仲間を思いやりながら練習日程を積み上げています。岐阜県太鼓まつり・高山市日本の太鼓頂上響演・国宝松本城太鼓まつり他県内外の地域イベント等へ応援演奏に伺っています。

次年度は海外演奏の企画も念頭に置いて、国内何処へでも喜んでお伺いさせていただきます。

14. 和太鼓 琉翔（千葉県）



1997年6月に、大自然の鼓動を表現できる我が国伝統の和楽器「和太鼓」を通じて“楽しみ、親しみ、身体全体で感じる力、命の鼓動を人の和につなげよう”をモットーに創立しました。

ふれあいを大切に「豊かな音と響き」を追求し、日々技術の向上に努め、地域の祭り、各種イベントにも積極的に参加し、社会福祉施設の慰問を行うなど活動を展開してきました。

現在は5歳児から70歳までの夫婦、親子が集まり、感動の響きを目指し更なる飛躍に向けて精進しています。

15. 和太鼓 暁（東京都）



2013年結成。男性の力強さと女性のしなやかさを併せ持つ男女混合の和太鼓チーム。チーム名の「暁」には「和太鼓界に新たな夜明けを！」という意味が込められています。和太鼓を中心に、三味線・書道・篠笛・箏・尺八を駆使した舞台を表現。全員が全国各地にて開催される大太鼓一人打ちのコンテストにて日本一、日本二位を獲得。チームでの演奏の他、それぞれがソロ奏者としても活動しています。また、全員が教員免許を持っており、指導者として和太鼓を通した青少年育成にも力を入れています。

和太鼓が持つ本来の音の響き「一打」を大切にし、一音一音、一振り一振りに気持ちを込めて演奏します。

2013年 結成

2016年 知多半島太鼓祭り白砂和太鼓コンテスト夏の陣日本一獲得

2017年 岡谷太鼓まつり世界和太鼓打ち比べコンテスト世界一・文部科学大臣賞受賞

Reebok CLASSIC Presents “ZOKURUNNER” プロモーションムービー出演。

16. 上州あずま太鼓会（群馬県）



上州あずま太鼓会は、平成2年地域に何か伝統芸能を起こし伝承してこうと当時の青少年団体役員有志の発案から「ふるさと創生事業」を活用し、発足しました。

群馬県伊勢崎市を拠点に活動している太鼓集団です。メンバーは年長さんから60歳代まで40数名で、日々和太鼓の研鑽に励んでおります。

日本の伝統文化である和太鼓の持つ伝統のリズムに新しい創造の息吹を取り入れ、人々の“魂”に届く、より身近な音の世界の確立こそ我々の使命と捉え、日々精進を重ねております。当初より地域の祭りを中心に積極的に参加し、県内外の演奏会、各イベントにも参加しております。

また、和太鼓を通して明るく豊かな郷土作りと青少年の健全育成を目指し、日々研鑽を積んでおります。

17. 和太鼓会 和光太鼓（東京都）



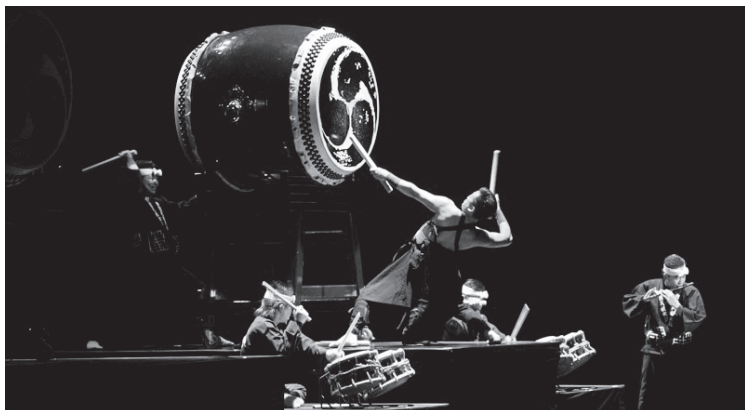
“異体同心”のごとく打ち手が呼吸を合わせて一打一打に心を込める“粋な佇さばき”を継承したく活動しております

静と動を巧みに活かした演奏は各方面から高い評価を得ており、地元はもちろんのこと、箱根神社大祭・陸前高田けんか七夕まつり等、国外ではアメリカ・ヨーロッパ・アジア・中東など各国での演奏も経験させていただいております。

2020年のオリンピック・パラリンピック以降も見据えた伝統事業であるとしてbeyond2020プログラムの「伝統文化継承事業」に認められました。

時代の流れに捉われず和太鼓本来の音色を打ち鳴らし、律動を重ね音楽の三要素を目指し“心で打つ”を信条に本物の“太鼓道”を守り歩んでおります。

18. 倉敷天領太鼓（岡山県）



1972年(昭和47年)、小山 寛を中心に発足しました。「倉敷から全国へ、そして世界へ」を合言葉に常に太鼓と真摯に向き合っています。

毎年の定期公演やコンサートを始め、学校公演での芸術鑑賞、各種イベント、各地での祭り等、様々な活動を行っており、県内はもとより、県外、また海外公演を含め年間50～60公演を行っています。

倉敷天領太鼓の名前は、倉敷がその昔、江戸幕府直轄の支配地「天領」であり、住民はこの天領であることを誇りとしていたことに由来します。発足する際にこの誇りを胸に地域に根ざした和太鼓団体にし、唯一無二の和太鼓を魅せる団体にしようと命名しました。

19. 信濃国松川響岳太鼓（長野県）



「信濃国松川響岳太鼓」は1986年(昭和61年)北アルプスそして安曇野のシンボル有明山の麓「松川村」で、太鼓の音が“山の峰々まで響け”の願いを込めて「響岳」と命名し、発足しました。以来、創作太鼓として国内外で活動を進めており、地域創造活動グループとして太鼓を打ち鳴らしています。

20. 太鼓集団 天邪鬼（東京都）



1986 年、東京を拠点に理想の音を求め、“伝統”と“創造”の中で新たな和太鼓音楽の確立を目指しプロ集団として設立。

国内の演奏はもとより、海外公演は現在までに 50 数カ国に及び圧倒的な支持を得ています。

東京スカイツリーのオープニング演奏や国立劇場“日本の太鼓”、日本テレビ“元気のアプリ”、TBS“ぶっこみジャパニーズ”等の番組出演など多岐にわたり演奏活動を続けています。

また全国各地の創作太鼓の作曲指導に当り、各地の和太鼓コンテストでは数多くの優勝者を輩出。代表渡辺洋一は和太鼓指導の第一人者として、2003 年度に文化庁から初の文化交流使の任命を受けました。

公益財団法人 日本太鼓財団 概要

代 表 者	会長 松本 英昭
設 立 日	1997 年 11 月 11 日
公益財団移行日	2012 年 4 月 1 日
加 盟 支 部	45 支部 (41 都道府県)
加 盟 団 体 数	約 700 団体
会 員 総 数	約 19,000 人

目 的：日本太鼓の伝統伝承並びに普及・振興を図り、もって我が国文化の発展に寄与することを目的としています。

事 業：その目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 日本太鼓の伝統伝承及び創作・普及活動への支援
- (2) 日本太鼓の演奏会、コンクール及び講習会等の開催
- (3) 日本太鼓を通じた国際交流
- (4) 日本太鼓に関する技能認定
- (5) 日本太鼓に関する調査・研究
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

☆公益財団法人日本太鼓財団 2018 年度の事業活動☆

■ 第 22 回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2018 年 5 月 31 日 (木)
場 所：草月ホール (東京都港区)
共 催：一般社団法人日本賢人会議所
出演団体：6 団体

■ 第 3 回大学太鼓フェスティバル

期 日：2018 年 8 月 30 日 (木)
場 所：文京シビックホール 大ホール (東京都文京区)
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
出演団体：16 団体

■ 第 20 回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2018 年 10 月 7 日 (日)
場 所：文京シビックホール 大ホール (東京都文京区)
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出場団体：31 団体

■ 第 33 回国民文化祭・おおいた 2018

第 18 回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「太鼓の祭典」

期 日：2018 年 10 月 14 日（日）

場 所：J:COM ホルトホール大分（大分県大分市）

主 催：文化庁、厚生労働省、大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、第 33 回国民文化祭大分県実行委員会・第 18 回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、第 33 回国民文化祭・第 18 回全国障害者芸術・文化祭大分市実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団

主 管：全九州太鼓連合、日本太鼓財団大分県支部、大分県太鼓連盟

出演団体：33 団体

■ 第 15 回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2018 年 11 月 25 日（日）

場 所：白山市松任文化会館（石川県白山市）

主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社

主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

出場団体：42 団体

■ 第 21 回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2019 年 3 月 24 日（日）

場 所：けんしん郡山文化センター（福島県郡山市）

主 管：東北太鼓連合、日本太鼓財団福島県支部

出場団体：60 団体程度

■ 日本太鼓全国講習会

2018 年 6 月 2 日（土）・3 日（日） 群馬県藤岡市

2018 年 9 月 22 日（土）・23 日（日） 愛知県西尾市

2019 年 2 月 16 日（土）・17 日（日） 熊本県宇城市

公益財団法人日本太鼓財団 理事・評議員一覧

会 長 松本 英昭 (一社) 地方公務員共済組合協議会会長
副 会 長 長谷川 義 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
副 会 長 高野 右吉 高野右吉と秩父社中代表
理 事 長 塩見 和子 常 勤
常務理事 大澤 和彦 常 勤

理 事 石井 幹子 (株) 石井幹子デザイン事務所代表取締役
大宅 映子 評論家
島津 久永 (公財) 山階鳥類研究所顧問
中西 由郎 元 (公財) 日本ゲートボール連合専務理事
山内 強嗣 (福) 富岳会理事長

評 議 員 大竹 英雄 (公財) 日本棋院顧問 (名誉碁聖)
岡田 知之 (公社) 日本吹奏楽指導者協会会長
河合 睦夫 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
北村 汎 元駐英大使
佐藤 淳子 (一財) ライフ・プランニング・センター理事
高島 肇久 (株) 海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長
濱田麻記子 (株) 林原チャンネル代表取締役社長
古屋 邦夫 御諏訪太鼓保存会会長・長野県支部支部長
宮崎 義政 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
渡辺 貞夫 音楽家

監 事 長内 健 弁護士 長内法律事務所
竹村 葉子 弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

詳細につきましては、当財団のホームページをご覧ください。

www.nippon-taiko.or.jp

今の足跡は未来につながります

日本財団遺贈寄付サポートセンターでは、遺言書により遺産を寄付する「遺贈寄付」に関することだけでなく、人生のしめくくりを安心して迎えるための相談について、専門家と連携して無料でサポートします。



資料請求、お問合せはこちらにご連絡ください。

 **0120-331-531**

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

検索 

主催 / Sponsored by



[公財] 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2

Toranomon 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan

Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378

URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>

E-mail: info@nippon-taiko.or.jp